

Hokkaido Overview

第11回
IT業界

気になる業界の現状や将来の展望、U・Iターンの状況は？
業界全体の大局を見ることで、
よりよい転職につながるヒントをつかもう！

★北海道IT推進協会を直撃取材!!



一般社団法人北海道IT推進協会 副会長 朝倉 由紀子さん(写真左)
常任理事 人材確保委員長 塚本 晋一さん(写真右)

北海道のIT企業について広く知ってもらい営業力の強化につなげるため、精力的に情報発信をしています。

IT業界全般でいうと、新型コロナウイルスの影響は限定的です。むしろ、リモートワークの普及など、コロナ禍以降、会社の業務をIT化・デジタル化するケースが増加し、IT業界へのニーズは高まっていると言えます。

そのため、仕事はこの先増えていく傾向にあると考えています。コロナ禍をきっかけに業界が注目を集めたこともあり、昨年は新卒の就職希望者が例年よりも多かったのですが、慢性的な人材不足は今後も続く見込みです。

ます。

また、新卒者の確保のために学内説明会や合同企業説明会を開催しています。専門で学んでいない文系からも人材を受け入れています。プログラミング等の技術は就職後の研修でも習得できるので問題はありません。重要なのは、業務に対し「本質とは何か」を捉えられるかどうか。クライアントとしっかりとコミュニケーションを取り、クライアントの求めるものを理解し構築する思考力なんです。

そういった観点からいうと、業界では他業種からの人材の受け入れも積極的に行っています。例えば、飲食店のシステムを作る際に飲食業界の知識が役立つなど、それまでの経験を活かして活躍することができるので、U・Iターンを目指す人には、他業種からもぜひ挑戦してほしいです。

当協会の新しい試みとしては、DX(デジタルトランスフォーメーション)化を推進する人材を育成するための資格制度があります。現在準備中ですが、3か月間のカリキュラムと試験を想定しており、今年の冬から開始することを

目標にしています。これは、当協会の会員企業からだけではなく、一般の企業からも参加者を募集するもので、資格の取得後は自身の会社でDX化を推進したり、もしくはIT企業に転職してもらうなど、北海道のIT業界の活性化につながればと考えています。

Q IT業界でU・Iターンを目指す人へ

A 情報をトータルで判断しマッチする会社を見つける

当協会の交流委員会では様々なイベントを開催し、他社との交流だけでなく、同じ会社の社員同士の交流も促進しています。昔ながらのソフトボール大会をはじめ、最近ではeスポーツの大会も行われ、役職や年齢関係なく交流するきっかけとなっています。

また、女性が働きやすい環境整備のために、当協会では女性限定のセミナーを年2回開催しています。会社の垣根を越えて女性同士の交流を持つことで、まだ職場には少ない女性なら

ではの悩みなどを共有し、アドバイスをし合うことができ、女性の離職率の低下にもつながっています。

移住のための準備等に関しては、採用した会社がサポートしてくれるので、心配はないと思います。まず大切なのは、ちゃんとマッチングの取れた会社を見つけるということです。例えば、IT業界は色々な就業形態の会社があるので、フレックスタイムがOKであるとか、自分のスタイルに合った働き方のできる会社かどうかをしっかりと調べる必要があります。給与面に関しては、首都圏から地方の会社に転職する場合、低くなってしまってもありますが、物価などを含めて考えると、生活水準は下がらないことが多いです。事前に会社としっかりと話し合い、情報をトータルで判断し、自分にマッチする会社を見つけてください。

一般社団法人 北海道IT推進協会
〒060-0002
札幌市中央区北2条西3丁目1-18
太陽生命ひまわりビル2階(旧57山京ビル)
TEL.011-590-1390
<https://www.hiicta.or.jp/>

Q 北海道のIT業界の現在の状況は?

A コロナ禍で高まるニーズ 人材不足が続く

当協会は道内主要IT関連団体が統合して2003(平成15)年に発足、現在170社以上が加盟しています。

当協会では、2006(平成18)年以降毎年「北海道ITレポート」を発行してい

ます。道内のIT系企業約900社に協力を依頼して実態調査を行い、業績状況などを読み解くことができる内容となっています。当協会のサイトで公開していますので、求職者の方にも参考にしていただきたいです。

また、昨年から「IT情報発信発信マガジンMikketa!!」というサイトを立ち上げ、北海道のIT業界の様々なピックを紹介しています。業界の一番の課題である人材の育成と確保のため、そして、

Q 人材育成・募集のための働きかけは?

A 研修や資格制度を整備し多方面から人材を募集

当協会では、各種研修を主催したり、あるいは団体として研修に参加することで、受講者の費用負担を抑え、研修を受けやすい体制作りをしてい

再就職への近道 ハロートレーニング!

- ☆ 求職者の方を対象に、早期再就職に向けた標準6か月のハロートレーニング(就職訓練)を行っています。
- ☆ 北海道で、ものづくり分野の就職を目指す方に特におすすめです。
- ☆ 受講料無料!(テキスト代等は別途必要になります。)

道内の各施設でも、ものづくり分野のハロートレーニング(就職訓練)や求職者向けの就業の能力開発に関する支援を実施しています。お気軽にご相談ください。

- ・ポリテクセンター旭川(旭川市).....TEL0166-49-2327
- ・ポリテクセンター釧路(釧路市).....TEL0154-57-5939
- ・ポリテクセンター函館(函館市).....TEL0138-52-0323
- ・北海道職業能力開発大学校(小樽市).....TEL0134-62-3551



ポリテクセンター北海道
(北海道職業能力開発促進センター)
〒063-0804 札幌市西区二十四軒4条1丁目4-1
TEL 011-640-8781(受講者係)



ポリテク北海道 検索

北海道で農業をはじめませんか

「新規就農・農業体験相談(土曜日)」を開催しています。

北海道農業へのかかわり方など個別のご相談をおこないます。お気軽にご参加ください。【要予約】



ネットからお申込み下さい▶

札幌では常時個別相談窓口を常設(月~金10:00~16:00)

北海道農業担い手育成センターは、北海道で農業をしたいとお考えの方の総合相談窓口です。オンライン面談を実施しております。お気軽にご相談ください。【要予約】



ネットからお申込み下さい▶

公益財団法人 北海道農業公社 北海道農業担い手育成センター
〒060-0005 札幌市中央区北5条西6丁目北海道通 備ビル6F

■相談ダイヤル ☎011-271-2255

MYターン 体験記

～わたしの新しいステージを紹介します～

大阪府出身

I turn



生活協同組合コープさっぽろ

デジタル推進本部 システム部

山崎 奈緒美 さん(43歳)

山崎さんは、2020年10月に東京都から北海道へ。転職に至る経緯や転職活動、Iターンに至る軌跡、現在のお仕事と充実した北海道ライフについて伺いました。

これまでのキャリアとIターンへの決意

SEとしてのキャリアを磨き夫婦揃ってのIターン

出身は大阪府で、大学卒業後に上京し、ソフトハウスにSE(システムエンジニア)として就職しました。大学は商経学部だったので直接的には専門ではありませんでしたが、情報系のゼミに所属していたため、SEになる先輩が多く、興味を持ったのがきっかけです。業務としては、官公庁や公共系の民間企業のシステムの構築を行っていました。

その後、地図情報システムの開発会社と旅行会社の2社で、社内SEとして社内システムの内製化等を担当。昨年の10月にコープさっぽろに入協し、現在は、協内業務のDX(デジタルトランスフォーメーション)化を推進しています。

私はIターンですが、夫は恵庭市の出身なのでUターンとなり、前職から引き続き夫婦で同じ職場に勤めることになりました。

転職活動から採用まで

技術力の高さを買われ転職のオファーを直接受ける

転職のきっかけは、昨年の6月、前職のときから知り合いだったコープさっぽろのCIOから、「夫婦そろって一度見学に来ないか」と誘われたことです。7月の初めに北海道を訪れ、物流工場やエコセンターを案内してもらい、そのときに、デジタル推進本部としてこれから行っていく業務の内容を聞き、興味を惹かれました。

タイミングとして、デジタル推進本部の立ち上げをしているフェーズでもあったので、そこに携われるのは今しかない、という思いもありました。また、北海道での生活に魅力を感じたということもあり、やりたい仕事や住みたい場所について夫婦で話し合った結果、転職を決意しました。そこからはスムーズに進み、9月に前の職場を退職し、10月にコープさっぽろに入協となりました。

現在の仕事・生活と将来の目標

システムの立ち上げと継続にやりがいを感じる日々

旅行業から小売業と業種は変わりましたが、業務はシステムの内製化の担当なので、前職の経験がそのまま活かされています。やりがいを感じるのは、新しいサービスや仕組みを導入する際、自分の考えを反映できることです。その結果、他の職員から「便利になった」などの感想を聞くのが嬉しいです。

ITの仕事は、システムを導入したら終わりではないんです。むしろ、そこからスタートで、日々改善したり、不具合があれば違うものに更新したりということを継続していく仕事になります。そのために、自身の視座を高くして様々な情報を得られる状態にしておくことが課題です。

職場の人たちからは、北海道の食や観光地について色々教えてもらいました。休日にはアウトドアを楽しんで、北海道の生活を満喫しています。

Iターンを 考えている方へのメッセージ

せっかく転職するなら 移住先の生活を楽しんで!

初めて北海道の冬を経験して感じたことは、「雪が積もる長い期間に何をするのか」ということについて考えておいた方がいいということです。私にはスノーボードがりましたが、この期間に楽しめることを見つけられるか

どうかは、北海道で生活をする上では重要だと思います。東京で生活しているときと同じ感覚でいると、地方であることの不便さの方が気になり、やはり東京に戻りたくなると思います。私は、元々はインドア派でしたが、北海道を積極的に楽しんでいこうと気持ちを切り替え、アウトドアの趣味を始めました。今の状況的には難しいですが、観光資源もたくさんあるので色々回ってみたいですし、せっかく住むなら、移住先の生活を楽しむ気持ちを持つ方がいいと思います。あとは、北海道の冬の寒さへの覚悟と、冬靴の用意は必須ということは伝えておきたいです(笑)。

山崎さんの勤務する企業情報

生活協同組合コープさっぽろ

<https://www.sapporo.coop/>

住所：北海道札幌市西区発寒11条5丁目10番1号
設立：1965年7月
出資金：808億円
代表者：理事長 大見 英明
従業員数：14,746名

事業内容
・店舗事業 ・宅配事業
・共済事業 ・その他

わたしの OFF TIME



冬の期間は、大学生のときにしてたスノーボードを再開。久しぶりにやったら楽しくて、2週に1度くらいのペースで行っていました。手稲などの近場のスキー場や、泊まりがけでニセコや富良野のスキー場にも出かけ、雪質の違いなどを楽しみました。雪が解けてからは、サイクリングを始めました。元は夫の趣味で、東京にいた頃は私はしていませんでしたが、北海道だと

走るのに気持ちよさそうだったのがきっかけです。北海道に来て、すっかりアウトドアに目覚めてしまいました。また、コープさっぽろの本部近くに畑を借り、有志10人くらいが集まって野菜作りをしています。私は観葉植物も枯らしてしまったりだったので(笑)、半農半ITの技術顧問から教わりながら、北海道ならではの生活を楽しんでいます。

職場の上司から

仕事面でも生活面でも期待以上の充実ぶり! Iターン採用の成功事例です

デジタル推進本部を立ち上げる際、優秀な人材と一緒に事業を進めたいと考え、内部で話し合った結果、山崎さんの名前が挙がりました。エンジニア業界は横のつながりがあり、優秀な人の情報は共有されているんです。そこで、山崎さん本人に直接連絡を取り、スカウトをしました。

山崎さんは、北海道での生活を自ら進んで楽しんでいる人です。そして、道外から来た人の客観的な立場で、北海道の楽し

み方や魅力について我々に改めて気づかせてくれます。そのことが、「北海道を豊かにする」というコープさっぽろの事業にプラスに作用するんです。我々としてIターンの採用を推進していく中で、山崎さんには、夫婦揃って仕事もプライベートも充実している成功事例として、どんどん発信していただけることを期待します。



執行役員 デジタル推進本部長COO 対馬 慶典さん

ココはD.O.なの?北海道

Interview

北海道の就職・転職活動で、何かコツのようなモノが存在しているのだろうか?
U・Iターンの積極採用を行う企業の人事担当者にその実態をインタビューしてみた。



株式会社中神土木設計事務所

専務取締役

逢坂 敏樹さん

株式会社中神土木設計事務所
https://http://www.ncd-cc.jp

採用窓口 代表 0157-25-2021

住所: 北見市寿町3丁目5番4号
設立: 1969年(昭和44年)3月
資本金: 2,500万円
代表者: 代表取締役社長 中神 拓
従業員数: 49名

事業内容
・上下水道設計 ・道路・構造物 ・農業農村整備
・防災・耐震 ・河川 ・土質・地質 ・測量・調査
・都市設計 ・建築 ・環境調査 ・補助支援業務
・各種申請書作成

現在のU・Iターン採用の取組状況は?

人手不足の解消のため、U・Iターン採用に本格的に乗り出す

当社は、1969(昭和44)年に設立された、創業52年の建設コンサルタント会社です。業種としては専門・技術サービス業になり、設計や測量といった業務を主に行っています。これまで、ライフラインや都市の整備を通じて、オホーツク地域の安心・安全な社会の実現に貢献してきました。

当社がU・Iターンの採用に本格的

に取り組み始めたのは、2018年です。新卒者だけでは採用が思うようにいかず、北海道のU・Iターンネットシステムに登録しました。道外から北見市に移住希望の方で、土木の技術職を希望する方を当社で受け入れる取り組みです。また、北見市の若者就活応援サイトにも登録しました。

しかしながら、北海道へU・Iターンを

考える方の大半は、札幌市周辺の勤務地を選ぶ傾向にあり、当社のU・Iターンの採用実績はまだありません。

また、少子高齢化で全体の学生数が減っている上に、建設業は長時間労働のイメージがあるのか、技術職を目指す学生自体が少なくなっているという事情もあり、人手不足が業界全体の悩みになっています。

U・Iターン転職者に求める人材像

自身の技術力を向上させ、地域に貢献できる方

当社が求めるのは、自身の技術や経験を活かして地域に貢献したいという気持ちのある方です。U・Iターンでは中途採用ということになりますので、即戦力になる方、設計や測量といった技術系の業務の経験のある方に絞って募集をしています。

当社では、個人に負担がかかり過ぎないように、業務にはグループで当

たるようにしています。お互いにコミュニケーションを取り、協力し合う必要があるため、人間的なつながりを大事にできる方かどうかは採用では重視するポイントとなります。

また、向上心を持って、自身の技術力を高めていけるかどうかということも重要です。当社では、社員の資格取得に力を入れており、支援制度も整

備されています。全社員を対象に、受験料や受験に掛かる必要経費、合格時の祝金を支給する制度があり、毎年、本人の希望や会社の状況を踏まえ、どの資格を何人の社員が受けるのかということも、計画的に決定する委員会が開かれます。色々な資格にチャレンジして、確かな技術力を身につけてくれることを期待しています。

U・Iターン求職者へのアドバイス

女性の活躍する環境が整備され、社内の交流も盛んな職場です

採用に際し、まずは書類選考、次に筆記試験と適性検査を行います。ここで入社後の配属先をある程度想定し、最後に面接を行います。入社後には、各種の研修が用意されています。

会社としては、技術力を高めていくということが一番の目標にしていますので、面接時には自身の技術や経験、所有している資格に関してアピールし

てもらえたらと思います。

近年は土木の現場において技術やシステムのIT化が進んでおり、こうした状況に対応するため、当社でも情報系の技術者を採用しました。本来であれば土木の専門外の人材なのですが、会社の業務に活かせる技術と経験があれば、U・Iターンの枠でも採用の対象になります。

そして、当社では女性のエンジニアが活躍しています。女性社員12名のうち9名が技術職です。昇給や資格取得の支援を積極的に行い、女性が活躍できる環境を整えています。

また、社員が主体となって行う社内交流のイベントもありますので、中途採用の方でもすぐに人間関係に馴染め、信頼関係を構築できます。

北海道内152の地域で働く

商工会職員募集!!



[兼務]団体職員(総合職)
[兼務]経営者のサポートやイベントの実施等、地域の発展に貢献する仕事です。

北海道商工会職員採用 検索

北海道商工会連合会

北海道へのUターン、Iターンを応援しています



北海道
中小企業団体
中央会



旭川市 「理想の暮らし」についてオンラインで気軽に担当者と相談しませんか?

旭川市では移住ワンストップ窓口を設置し、様々なイベントの開催に加えて、オンラインでの移住相談を行っています。

旭川での暮らしや生活について興味があって知りたいというUターン希望者や、旭川が故郷でUターンを考えている方にも、相談を通じて、新しい発見や利用可能な助成金などの情報をタイムリーで紹介できる場合もあります。不定期ですが、夜間や休日の相談も受け付けていますので、Facebookや市のHPを参照ください。



▲協会のオンライン暮らし相談相談の案内①

移住するだけでなく、移住することで「理想の暮らし」に少しでも近づけるように、移住者でもある担当者と気軽に相談してみませんか?



旭川移住計画 Facebook
旭川市移住情報 HP

- ▶旭川移住計画 Facebook
<https://www.facebook.com/asahikawa.ljju/>
- ▶旭川市移住ワンストップ窓口(旭川市移住情報HP)
<https://www.city.asahikawa.hokkaido.jp/1400/ljju/index.html>

経済部経済総務課雇用労政係

〒070-8525 旭川市6条通 10丁目
☎0166-25-7152(直通) / FAX 0166-25-7093
<https://www.city.asahikawa.hokkaido.jp/>
はたらくあさひかわ <https://www.hataraku-asahikawa.jp/>
Eメール hataraku-asahikawa@city.asahikawa.hokkaido.jp
最寄り空港:旭川空港(就航路線:国内・海外)



▲協会のオンライン暮らし相談相談の案内②

千歳市 しごと情報サイト「ちとせの仕事」をご利用ください。

千歳市では、地元の求職者やUターン希望者など、千歳市で自分らしく働きたいと考えている方を応援するため、しごと情報発信サイト「ちとせの仕事」に採用を予定している市内企業の魅力を写真付きで紹介し、実際に働いている方や、採用担当者、経営者からのメッセージなどを掲載しています。

ちとせの仕事のFacebookページやLINE公式アカウントもあり、「ちとせの仕事」掲載企業・合同企業説明会・就職活動に役立つセミナーについてのお知らせや、首都圏等で開催される移住フェアなどのイベント情報を発信しています。ぜひご利用ください。



ちとせの仕事 Facebookページイメージ



(ちとせの仕事QRコード)

ちとせの仕事 検索

産業振興部商業労働課労政係

〒066-8696 千歳市東豊町2丁目34番地
☎0123-24-0602(直通) / FAX 0123-22-8951
<http://www.city.chitose.lg.jp> Eメール koyo@city.chitose.lg.jp
ちとせの仕事 <https://www.chitose-shigoto.jp/>
最寄り空港:新千歳空港(就航路線:国内・海外)

紋別市 「Uターンするもん!」 紋別市では、支援制度を設けてUターン希望の方を応援しています。

■定着奨励助成

Uターン希望者が紋別市に移住し、人手不足業種の企業で常用雇用となった際に、企業が対象者に移住に係る経費を支給した場合、その企業に対して経費の一部を助成します。(対象経費:交通費、引越運送料、賃貸契約に係る敷金)

■紋別市定住者奨学金返済支援助成金

紋別市に定住し、市内企業で常用雇用となり、大学、大学院、短期大学等に在学している期間に日本学生支援機構の奨学金の貸与を受け、現在奨学金を返済している方に対して、奨学金の返還金の一部を企業を通じて助成します。

■資格取得助成

労働者が該当する資格を取得した際に、企業が対象者に資格取得に経費を支給した場合、その企業に対して資格取得のための講習・受験料、交通費、宿泊費を助成します。

また、相談員による支援も実施しており、紋別市Uターン情報センターを



(紋別市Uターンが住QRコード)

設置しています。

紋別市Uターン情報センターでは、「紋別に戻って仕事がしたい」また、「紋別が気に入ったので移住して紋別で働きたい」という方々の求職登録を受け付けています。求職登録をされますと、市内のUターン登録事業所への紹介や、ハローワークと連携して事業所とのマッチングを図るなど、専門の相談員が対応いたします。

詳細については、下記までお問い合わせください。

産業部商工労働課労政係

T094-8707 紋別市幸町2丁目1番18号
☎0158-24-2111(代表) / FAX 0158-23-1535
ホームページ http://mombetsu.jp/sochiki/sanngyo/syokoku/mombetsu_U.html
Eメール syokukousai@city.mombetsu.lg.jp
最寄り空港:紋別空港(就航路線:国内) ※無料送迎バス有

北見市 北見市の若者就活応援サイトのイメージモデルが新しく変わりました!

「KITAMI WORKS 北見市の若者就活応援サイト」では、北見市内の企業情報の他に、実際に市内で働き、生活している人たちとメッセージを紹介し、本サイトから北見市の生活に対する新しいイメージをお伝えしています。会員登録いただけますと、ウェブサイトを通じて、企業への問い合わせや求人募集へのエントリーが可能となり、関心のある企業と交流するきっかけが生まれます。合同企業説明会などの各種イベント情報も随時掲載しておりますので、Uターンをご検討中の方は、ぜひご利用ください。

また、LCCのPeachが、女満別⇄成田線に続き、令和3年7月1日から女満別⇄大阪/関西線が就航しました。さらに利便性が増したこの機会に、是非北見市へお越しください。



KITAMI WORKS サイトイメージ



<https://kitamiworks.info/>

商工観光部商業労働課労政係

T090-8501 北見市大通西3丁目1番地1
☎0157-25-1148(直通) / FAX 0157-25-2712
<http://www.city.kitami.lg.jp> Eメール shoro@city.kitami.lg.jp
最寄り空港:女満別空港(大空町、就航路線:国内)
※(北見市内)空港連絡バス有(所要時間42分)

北海道に移住し就業した方には、

移住支援金 (世帯100万円、 単身60万円) が もらえます!

北海道への
UIターン就職を
支援します!

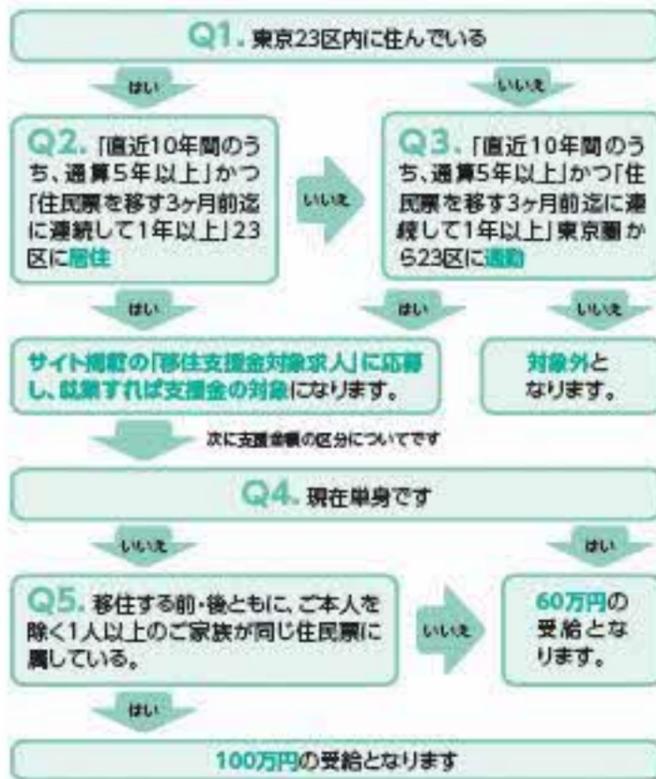
支援対象者	以下の①から③の全ての要件を満たす方 ① 「直近10年間のうち、通算5年以上」かつ 「住民票を移す3ヶ月前迄に連続して1年以上」 ・23区在住の方 又は 東京圏*(神奈川県、千葉県、埼玉県)在住で23区へ 通勤している方 ② 道内対象市町村に移住した方(転入後3ヶ月後1年以内) ③ 移住支援金マッチングサイト掲載の中小企業等に就業、 又は起業、又はテレワーク移住した方
金額	中小企業等に就業、又はテレワーク移住した場合…… 最大100万円 起業した場合……… 最大300万円

*一部の条件不判地域を除く。
詳細はHP(北海道 移住支援金特設ページ)にてご確認ください。

移住支援金申請までの流れ(就業の場合)



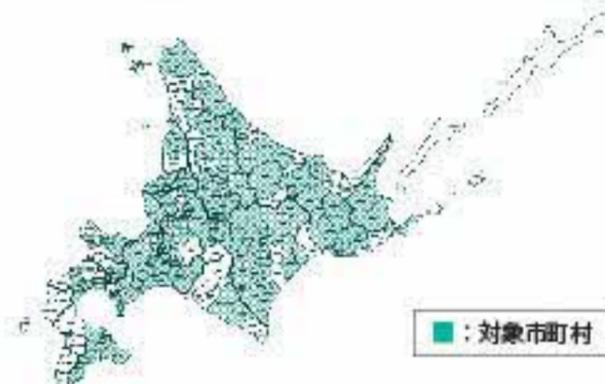
移住支援金対象チェック



実施市町村(一覧)

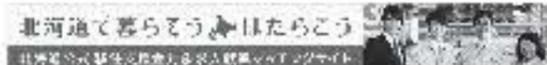
空知：岩見沢市、美瑛市、芦別市、赤平市、三笠市、深川市、南幌町、
奈井江町、長沼町、栗山町、浦臼町、新十津川町、妹背牛町、
秩父別町、沼田町
石狩：札幌市、江別市、千歳市、恵庭市、北広島市、石狩市、当別町
後志：小樽市、黒松内町、真狩村、喜茂別町、京極町、仁木町、余市町、
赤井川村
胆振：空蘭市、苫小牧市、登別市、伊達市、豊浦町、白老町、安平町、
厚真町、むかわ町
日高：新ひだか町、浦河町
渡島：函館市、福島町、知内町、木古内町、北斗市、七飯町、森町、
長万部町
上川：旭川市、士別市、名寄市、富良野市、鷹栖町、東神楽町、当麻町、
比布町、愛別町、上川町、東川町、美瑛町、上富良野町、
中富良野町、南富良野町、剣淵町、下川町、美深町、中川町
留萌：留萌市、増毛町、苫前町、羽幌町、初山別村
宗谷：稚内市、猿払村、中頓別町、枝幸町、豊富町
オホーツク：北見市、網走市、紋別市、美幌町、津別町、遠軽町、湧別町、
滝上町、西興部村、雄武町、大空町、訓子府町
十勝：帯広市、音更町、士幌町、上士幌町、鹿追町、新得町、清水町、
芽室町、中札内村、更別村、大樹町、広尾町、穂別町、本別町、
足寄町、陸別町、清幌町
釧路：釧路市、釧路町、厚岸町、標茶町、弟子屈町、鶴居村
根室：根室市、別海町、中標津町、標津町、羅臼町

実施市町村(図)



■：対象市町村

マッチングサイト



移住支援金対象求人 マッチングサイト 北海道



サイトのQRコード▶

移住支援金を申請に関する疑問を、次のQ&Aでお答えします!

- Q1 移住支援金の用途は指定されてるの?**
A1. 指定はされていません。市町村から60万円or100万円を一括でお支払いする形になります。
- Q2 受給した移住支援金の返還規定はあるの?**
A2. あります。例えば移住支援金の申請日から5年以内に移住支援金を受給した市町村から転出(引っ越し)した場合などは返還になります。
詳細は道HP「移住支援金特設ページ(移住者向け)」をご確認ください
(<https://www.pref.hokkaido.lg.jp/kz/jzl/ui-turn/H31wakuwaku-1ju-page.html>)
- Q3 単身による申請と世帯による申請の区別方法は?**
A3. 原則として、住民票の世帯人数により判断します。世帯として申請するには、申請者を含む2人以上の世帯員が移住元及び申請時(移住先)において、同一世帯に属していることが必要です。
- Q4 移住支援金対象市町村は今後増えるの?**
A4. 今年度は増えません(上記の118市町村が対象です)
- Q5 A町に転入し、隣のB町の法人に就業した場合、どこに申請しますか?**
A5. 転入先のA町に申請願います。

当Q&Aに関する不明点やお問い合わせは、北海道 経済部 労働政策局 産業人材課 人材確保支援係 ☎011-251-3896(直通)までお願いします。



ジョブチャレ北海道

新型コロナウイルス感染症の影響による離職者が、介護や建設など人手不足が深刻な職種に異業種から就職した場合、離職者及び企業に奨励金を支給することにより就職を促進するとともに、道内企業の人材確保を支援する事業です。

北海道で異業種にチャレンジ

お問い合わせ先 今こそジョブチャレ北海道事務局コールセンター

TEL 050-3629-4176

受付時間：月～金(10:30～19:00)、
土(10:00～17:00)

今こそジョブチャレ北海道

検索



正社員待遇として
異業種へ就職

コロナ禍で
離職した方

30万円 →
+ 応募費 20万円

30万円 →

① 開設 ② 介護 ③ 調理師
④ 運転手 など14職種

個人

見入企業



北海道への就職をお考えの皆様 ジョブカフェ・ジョブサロン北海道が 「オンライン」でお話をうかがいます



- ◆道内の企業情報・就職事情に精通した専任のアドバイザーが、北海道へのU・Iターン就職をトータルサポート。
- ◆就職活動で準備しておきたい、自己分析、ES、面接などについて、Webセミナーやオンライン相談等にて徹底サポートします！

主なサービス

- ① キャリアカウンセリング(仕事探しの困りごと)
就職活動についての悩み・相談をマンツーマンで親身にアドバイスします。
対面のほか、オンラインやメールでの相談も実施しています。
- ② 各種情報等の提供
道内での就職活動に関するイベントや、職業訓練の情報提供を行います。
- ③ 応募書類の添削・面接の対策
オンラインでの模擬面接や応募書類の添削も行っています。

- ④ 就活に役立つオンラインセミナー等の視聴
応募書類の書き方や面接マナー、企業の採用担当者の話が聞ける企業セミナーをZOOMでオンライン開催しています。



ご利用はすべて
無料!
※登録が必要です

※オンライン相談・セミナーの視聴等をご希望される方は、HPを参照の上、予約・お申し込みください。
ジョブカフェ北海道は、北海道が設置する就職活動施設です。札幌のほか、函館、旭川、釧路、帯広、北見において、窓口でのご相談を受け付けております。

URL <http://www.jobcafe-h.jp>



ジョブカフェ・ジョブサロン北海道

〒060-0004 北海道札幌市中央区北4条西5丁目
大樹生命札幌共同ビル7F TEL:011-209-4510

(月～金) 10:30～19:00、(土) 10:00～17:00
※日・祝祭日・年末年始休館

2021 北海道U・Iターンフェア オンラインでの開催決定!

主催 厚生労働省北海道労働局、北海道

参加 オンライン(WEB)方式のため、事前の登録・予約などが必要です。

詳細は、道HPにてお知らせします。

<https://www.pref.hokkaido.lg.jp/kz/ji/s0003/b0001>

あなたのキャリアを北海道に活かす

「北海道人材誘致推進協議会」

当協議会は、北海道における高度技術者などの人材不足の解消と経済活性化に寄与するため、北海道庁をはじめ、経済団体やU・Iターン事業推進自治体などが参加し、官民が一体となって「U・Iターン」による人材誘致を積極的に推進し、PR活動を全国的に展開することを目的に平成4年8月に設立されました。

北海道経済連合会 北海道商工会議所連合会 北海道商工会連合会 北海道中小企業団体中央会 北海道経済研究大会 北海道建設業協会 北海道IT推進協会 北海道商店街振興組合連合会 北海道食品産業協議会 北海道科学技術協会振興センター 北海道二十一世紀総合研究所 北海道中小企業協会支援センター 北海道農業協同組合中央会 北海道農事公社 北海道市長会 北海道町村会 U・Iターン事業推進自治体(札幌市・旭川市・北見市・紋別市・千歳市) 北海道労働局 北海道経済産業局 北海道(欄外)

ReFIND
HOKKAI DO

実行
北海道人材誘致推進協議会
(北海道庁労働政策課及び関係者人材課内)
〒060-8588 札幌市中央区北3条西5丁目
TEL 011-251-3888 / FAX 011-232-1044
<http://www.hokkaido-ultan.net/>
Eメール juzai.yu@pref.hokkaido.lg.jp